



官製談合市長の任命責任は

角田 喜和 議員



今後の渋川市について

今成 信司 議員

質問 渋川市を震かんさせた副市長による官製談合。決裁権者として市長が予定価格、最低制限価格を決裁して封印し金庫に保管すると聞いている。北部学校給食共同調理場電気工事の決裁権者は誰なのか。

総務部長 決裁権者は市長です。

質問 行政として信用の失墜が一番の痛手なのは市長です。監督責任を取れるのは市長しかいない。民間会社でも部下が不祥事を起こ

せば社長が責任を取る。責任を取りますか。

市長 市民の皆さまに対し今後の市政運営に支障が起きないように、しっかりと約束を果たしていくことが責任の取り方だと考えています。
スラグ撤去と弁護士費用は

質問 平成25年1月4日付で、大同特殊鋼から市長あてに出された鉄鋼スラグテスト施行の判断は、どこでしたのか。

建設部長 担当部局で判断しました。

質問 駐車場でスラグの膨張によるとみられる亀裂がある。大同特殊鋼の責任で修理が必要ではないのか。

建設部長 今後も継続して経過観察していきたいと考えています。

質問 スラグ撤去費用について住民監査請求が出され、後に訴訟が起きた。弁護士費用はいくらかかったのか。

総務部長 予備費を充用し、着手金42万3000円及び同額の成功報酬を支払いました。

質問 消滅可能性都市にあげられたが市の豊かな自然と、各地区の特色を生かし、市の活性化を図るための施策についての考えは。

企画部長 市には魅力ある地域資源が数多くあり、異なる資源を連携させ、生かして地域活性化を図ります。人口減少対策基本方針の基本施策「豊かな自然と暮らす」の中に35の提案事業があり、可能なものを実施したいと考えます。

質問 Uターン・Iターンを推進している事業はあるのか。

企画部長 人口増を図るため、IターンやUターンに係る施策も地方創生総合戦略の中で整理します。都会に住む多くの人が地方への移住を希望しており、優良な事例を研究しながら、本市に合った有効な施策の展開を検討します。

質問 市の特性を生かした商品開発についての考えは。

商工観光部長 本市には日本有数の生産地となっているこんにやくをはじめ、地元で生産されるそば、りんご、竹の子など、身近な食材

の利用が有効と考えます。今後は、「選別農薬農法による農産物」というブランドの活用と、これまでの商品PRを検討したい。

質問 職員数の合併後の推移と今後の考え方は。

総務部長 合併時に870人だった職員数は、今年度は810人で、60人の減員となりました。

来年度、第3次行政改革大綱の趣旨や人口の動向を踏まえ、第3次定員管理適正化計画を策定し、より一層の職員数の削減及び総人件費の抑制に努めていきます。



ひび割れが始まった駐車場



「しぶせん」ロゴマーク

一般質問



小野子浄水場



合併10年・新市建設計画の現状 南雲 鋭一 議員

質問 本市では新市建設計画に基
づいて総合計画が策定され、それ
に伴って作られた平成27年度予算

が合併10年の新市建設計画の現状
と思われまます。そこで今日までの
流れ、そして合併協定書に係る事
業について確認と合わせて質問し
ます。初めに上水道は平成29年に
簡易水道との料金並びに事業統合
を行い、一市一水道と計画されて
いるが計画どおり進行しているか。
水道部長 上水道料金は、昨年8
月1日以降の検針分から統一しま
した。簡易水道料金は、段階的調
整としました。事業統合は、平成

28年度以降をめどにほぼ計画どお
り進行しています。

合併特例債事業は

質問 起債期間が5年間延長され
たことに伴い、新市建設計画も変
更された。地域審議会の設置期間
も延長すべきと思うが。また平成
28年度以降の特例債事業の計画は。
企画部長 地域審議会による新市
建設計画の進捗管理の必要性を十
分に検討し、決定したいと考えま
す。また、平成28年度以降の新規

充当事業は決定していません。
(仮称) 東部共同調理場計画は

質問 小中学校の耐震補強工事の
完成期日は。小中学校の再編統合
の現状は。そして(仮称)東部学
校給食共同調理場計画はどのよう
になっているのか。

学校教育部長 耐震補強工事は平
成27年度で完了の予定です。再編
統合は小野上中と子持中、南雲小
と津久田小の合同委員会から統合
合意の報告がされました。(仮称)
東部学校給食共同調理場は総合計
画に基づいて実施します。



田用水取水せき改良と除雪機導入 中澤 広行 議員

湯中子地区田用水取水せきの改良
質問 伊香保湯中子地区の西沢湧
水日量6000立方メートルは、昭和27
年に旧伊香保町の水道水源として
全量を供給した。代替えとして湯
中子地区田用水に湯沢表流水を提
供する目的で、湯元紅葉橋下流か
ら取水され提供されているが、近
年設備の不良で取水せきが詰まり
用水に不足が生じている。改良に
向けての見解を求めます。

農政部長 河川からの用水の取水
については、難しい面があり、他
の地区においても管理に苦慮して
います。河川においての構造物設
置には、制限がありますが、現時
点での有効な取水及び良好な管理
ができるよう、施設改修を検討し
たいと思います。河川からの取水
については、管理が必要になって
きます。伊香保町の上水道の補償
施設ともなっていますので、管理
についても支援していきます。

小型除雪機導入の提案

質問 先進地事例では、小型除雪
機をリース契約して、各施設に配



地域のために

備している。その契約単価は1台、
月5000円程度であり、リース
契約終了後は所有権が市に無償で
移転される。通学路の除雪など、
地域の役に立つ事業として導入の
提案をするが、見解を求めます。
総務部長 小型除雪機は伊香保支
所に4台配備されています。再び
の大雪に備え、今後、小型除雪機
の導入配備を含め、財政状況も勘
案し、他市の事例を参考に、市民
の共助による除雪活動を支援する
ための方策について検討します。